

1. 情報セキュリティポリシーの遵守

本学の情報システム及びネットワークを利用する上で、情報セキュリティポリシーと情報システムの適切な運用・管理に関し、具体的な実施手順を定めている情報システム運用・管理実施手順書を読み、遵守してください。

<https://www.cc.uec.ac.jp/rule/>

※情報システム運用・管理実施手順書はシステム管理者向けの内容と個人利用者向けの内容が含まれています。



2. 情報倫理教育の受講

情報倫理と情報セキュリティを学ぶことができるeラーニング教材「INFOSS」を年に1回必ず受講してください。期日までに受講しない場合は、本学の情報システムが利用できなくなります。

受講には全学共通システムで利用されるUECアカウントが必要です。UECアカウントは学生の方は入学時、教職員の方は採用時に付与されます。

<https://www.cc.uec.ac.jp/srv/all/infoass/>

3. 情報システム利用に関する誓約書の提出

本学の情報システムの利用にあたり、情報セキュリティポリシーの遵守及び情報倫理教育の受講を誓約した誓約書をCIOに提出してください。誓約書の提出はeラーニングシステムを利用して行ないます。期日までに誓約書を提出しない場合は、本学の情報システムが利用できなくなります。

<http://webclass.cdel.uec.ac.jp/>

4. 情報基盤センターの利用

情報基盤センターの利用については、利用者に行なうように心掛けて頂きたい事柄と行なって頂きたい事項が記載された「電気通信大学 情報基盤センター DOs and DON'Ts」を読み、遵守してください。

<https://www.cc.uec.ac.jp/rule/DosAndDonts.pdf>

5. パスワードの厳重な管理

パスワードは自宅の鍵と同じように大切なものです。UECアカウントだけでなく学科やセンターのシステムで利用するアカウント、個人で利用するアカウントのパスワードは絶対に他人に知られないよう大切に管理してください。万が一、パスワードを第三者に知られてしまった場合は、必ずパスワードの変更を行なってください。

https://www.cc.uec.ac.jp/srv/infra/account.html#account_uec

6. メール利用時の注意点

受信したメールのメールヘッダーのFrom、送信元メールアドレスや内容に不審な点がある場合は、添付ファイルを開いたり、URL(リンク先)をクリックしないようにしてください。なお、最近流行している標的型攻撃メールと言われるメールは、差出人や送信元メールアドレスを詐称して送られてくることもありますので充分にご注意ください。

7. インターネット利用時の注意点

インターネットを利用する際は、詐欺サイト、パスワードやクレジット情報など個人情報を盗もうとするフィッシングサイト、コンピュータウイルスをダウンロードさせられてしまうサイトなどがありますので充分にご注意ください。

8. セキュリティ対策ソフトウェアの利用

情報基盤センターでは、学内の全教職員、全学生向けに、学内のパソコンや個人で使用するスマートフォンなどにインストールできるセキュリティ対策ソフトウェアを配布していますので積極的に活用してください。

<https://www.cc.uec.ac.jp/srv/all/lic/>

9. セキュリティ情報

情報基盤センターのサイトにセキュリティ情報を掲載しています。

<https://www.cc.uec.ac.jp/blogs/news/>